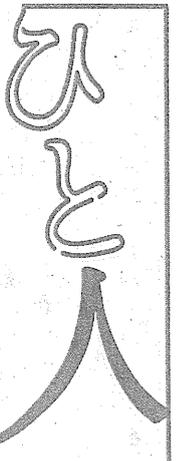


星の占い
12日

★牡羊座(3・21~4・19) 血気盛んな時。勝ち負けを競って運が大きく開きそう。
 ★牡牛座(4・20~5・20) 好きなことが幸運の鍵。あなたが楽しんで運が開きます。
 ★双子座(5・21~6・21) 目上の干渉が強い時。反発より相手に合わせて吉あり。
 ★蟹座(6・22~7・22) ネットやSNSが幸運の鍵。友達にスタンプを送って吉。
 ★獅子座(7・23~8・22) まわりとの調和がとれそう。人間関係や交渉に幸運あり。
 ★乙女座(8・23~9・22) 小さな親切が幸運の鍵。寄付や募金で幸運を招きます。
 ★天秤座(9・23~10・23) 人間関係や環境が動きそう。流れに身を任せて幸運です。
 ★蠍座(10・24~11・22) 人間関係が好調。ネットワークを広げて可能性拡大も。
 ★射手座(11・23~12・21) 実力が認められそう。資格や経験が信用につながります。
 ★山羊座(12・22~1・19) 可能性が広がる時。好奇心を発揮して運が開けます。
 ★水瓶座(1・20~2・18) 運気が大きく動きそう。先を読んで幸運をつかめます。
 ★魚座(2・19~3・20) まわりの注目を集めそう。得意分野をアピールして吉。



両腕を肩まで水平に上げ、体全体が波打つように動かす。2020年、陸上競技400級の現役を退いたが、スタート前の「金丸ダンス」を思い出す人も多いだろう。高校時代に肩が上がるフォームだったので、リラックスしようとしたら結果が出た。股関節のストレッチを合わせたコミカルな動きは、お祈りのようなルーティンになった。ストライドが大きく、膝下が伸びるダイナミックなフォームで、大阪高3年の05年から日本選手権を11連覇。五輪は08年の北京から3大会連続で出場し、世界選手権も7度出場するなど、長きにわたって第一人者として活躍した。今も45秒47の日本高校記録は破られていない。「若い時は欲が強かった。誰かに勝ちたい、世界で何番になりたい、日本記録を出したい、そして称賛を得たい」と。だが、競技生活の晩年は「武道に近

結果プラス過程に価値



かった。陸上競技という道をどう研磨し、どう人生の道と「器用なタイプではなく、どう研磨し、どう人生の道とするか」と語る。競技への向き合い方は変わった。

競技究める道続く

大阪成蹊大陸上部コーチ 金丸祐三さん(33) 高槻市、写真右

「器用なタイプではなく、どう研磨し、どう人生の道とするか」と語る。競技への向き合い方は変わった。

「器用なタイプではなく、どう研磨し、どう人生の道とするか」と語る。競技への向き合い方は変わった。

「器用なタイプではなく、どう研磨し、どう人生の道とするか」と語る。競技への向き合い方は変わった。

平和への思い句にして半世紀

井上洋一館長(左)から任命状を受け取る哲夫さん

奈良市の奈良国立博物館で



【荻野公一】